

町の魅力を発信!!

多古台バスターミナルに 観光案内看板を設置



空港シャトルバスや路線バス、循環バス、高速バス運行など、公共交通の拠点として昨年の6月に完成した多古台バスターミナル。ここに多古町の景色や歴史的な文化財・イベントなど、徒歩や自転車などで巡ることができる周辺の観光スポットを案内する看板が設置されました。バスを降りると目に飛び込んでくる大きな看板には、町中央部の案内図と観光資源の写真や説明文が掲載され、さらに、外国人の方にも配慮して英語表記も加えるなど、より多くの人に多古町を訪れてもらうための工夫もされています。



縦2m×横5mの大きな看板は、多古台バスターミナル入口からも見つけることができます

お問合せ●企画財政課企画政策係 ☎ 76-5409

奨学資金の貸付対象者を拡充しました

～専門学校・高等専修学校～

制度改正により、平成28年4月の奨学資金貸付分から専門学校・高等専修学校に在学中または入学が決定した方も対象になりました。

現在、平成28年度の貸付申請を受付しています。申請方法等の詳細については、広報たこ2月号、または町ホームページをご覧ください。

なお、貸付金額は専門学校が月額3万円以内、高等専修学校が月額2万円以内です。

お問合せ●総務課庶務係 ☎ 76-2611



選挙権年齢が18歳以上になります

公職選挙法の一部が改正され、選挙権年齢が20歳から18歳に引き下げられました。これにより、平成28年6月19日以降に行われる国政選挙から18歳以上の方が投票できるようになります。見込みでは夏の参議院議員通常選挙からの予定です。

また、地方選挙等については、国政選挙の公示日以後に告示される選挙から適用になります。

どうして年齢が引き下げられたの？

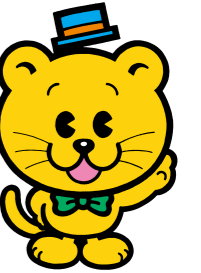
若者の力を社会・政治が必要としています！

日本は少子高齢化による人口減少社会を迎えています。この状況において、早いうちから選挙権を持つことで、テレビや新聞などのさまざまなメディア（媒体）を通して政治や社会情勢に接する機会を自ら増やすなど、日本の未来を作り担う存在である10代には、社会の担い手であるという自覚とさらなる政治参画が望まれています。

若者の投票率が低くなると、若者の声は政治に届きにくくなってしまい、その結果、若者に目を向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間を要したりする可能性があります。

権利を放棄せず、世の中の課題について考え、自分なりに判断し、選挙を通じて積極的に政治に参加しましょう。

千葉県 明るい選挙のシンボルキャラクター「せんきよ君」



お問合せ●多古町選挙管理委員会(総務課内) ☎ 76-2611

平成27年度

明るい選挙啓発作品

県・町受賞作品を紹介します

標語の部

「その一票 輝く未来へ つなぐ道」

町・最優秀 長谷川 莉咲さん (多古中2年)

中学校の部

ポスターの部



佳作(県)・優秀(町) 姫岡 隼人さん (中村小4年)

小学校の部



優良(県)・最優秀(町) 杉浦 志麻さん (第一小6年)

高等学校の部



優良(県)・最優秀(町) 小川 未央さん (多古高1年)